

2024年度

学校要覧



学校法人 湯梨浜学園

湯梨浜学園中学校・高等学校

〒689-0727 鳥取県東伯郡湯梨浜町田畑3-2-1

TEL 0858-48-6810 (代表) 0858-32-2777 (通信制)

FAX 0858-48-6813

URL <https://www.yurihamagakuen.ac.jp>

建学の理念

中高一貫教育により、生徒個々の潜在能力を最大限に伸ばし、将来科学技術創造立国たる日本を支え、また国際社会に貢献する有為な人材を育成することを目指す。

同時に、知徳体の調和をはかり、他を思いやる豊かな感性と健康な身体を培うことを追求する。

校 訓

『自主自律』

自ら主体性を持って学び、考え、判断し、自らの行動に責任を持つことができる人間になろう。

学園章



校 章

湯梨浜学園中学校

湯梨浜学園高等学校



湯梨浜学園 学 園 歌

湯梨浜学園 学 園 歌

作詞 湯梨浜学園第一期生
作曲 前田 由美子

風 清かに 湖畔を包み
 大地彩る 緑が萌える
 友よ拓こう 英知を研き
 真理を究め 洋々と
 湯梨浜学園 学びひとすじ
 明日を創る われら若人

夢 はるかな 大志をいだき
 集うよろこび 水面に踊る
 友よ語ろう 手を取り合って
 友情永久に わかち合う
 湯梨浜学園 学びひとすじ
 瞳に誓う われら若人

愛 あふれる 訓への園は
 歴史豊かな 文化の泉
 友よ歩もう 望みを高く
 自律の道を 悠々と
 湯梨浜学園 学びひとすじ
 世界を翔る われら若人

湯梨浜学園 学 園 歌 第 II

作詞 坂根 徹
作曲 石川 達之
編曲 前田 由美子

一 春風そよぐ 東郷湖
 決意を胸に 門叩く
 真理の道を 究めんと
 志高く 夢大きく
 熱き血潮を たぎらせて

二 夏は鉢伏 雲高く
 鍛える身体 たくましく
 世界にはげたけ 若人ら
 志高く 夢大きく
 新たな時代の 先駆けに

三 秋はもみじの やまなみに
 深める友情 たおやかに
 奉仕の気持ち 脈々と
 志高く 夢大きく
 学園の仲間 永遠にあれ

四 冬は荒波 日本海
 強き意志を 胸に秘め
 雄々しく道を 切り開く
 志高く 夢大きく
 伸びゆく若人 しなやかに

五 根雪もとけて 春一日
 いざ学び舎を 後にせん
 希望を胸に 勇み立つ
 志高く 夢大きく
 湯梨浜学園 わが母校

2024年度 教育目標(全日制)

中長期目標(学校ビジョン)
鳥取県内有数の進学校としての地位の確立 ①国公立大学・難関私大現役合格率6割以上確保(すべての生徒が妥協せず本当に行きたい大学に進学する) ②進研模試などの校外模試において学年平均偏差値55以上確保(各クラスで偏差値65以上の生徒3名以上) ③各種検定の規定級以上を全生徒が取得する ④SDGs達成に向けて新たな価値を創造し、努力し続ける生徒の育成
今年度の重点目標
1. 学習指導の充実と進路指導の強化 ◇すべての生徒が妥協せず、本当に行きたい大学へ進学するための橋渡しをする。国公立進学希望者が多いという本校の特色を踏まえ、子どもたちの夢が実現できる進学校としての地位を確立する指標の一つとして国公立医・歯・薬、旧帝大レベルを含んだ国公立大進学者5割を目指す。 ◇最終的に上記を達成するため、各学年、学力推移、進研模試における各教科及び3教科総合全国偏差値平均を1年間でアップさせ、クラス内で偏差値平均50以上、偏差値60以上5名以上を実現する。 ◇SSH指定に伴い、地域活性と環境保全を主体とした教育プログラムを実現させSDGsを達成する生徒を育成する。 また、次年度から全学年が対象となるSSHの教育プログラム実施に備え、全教職員が研修を通じてスキルアップをする。しかし、あくまでもSSHが中心となった学校運営ではなく、本校を建学の理念ありきのSSHであることを見失わないように教職員体制を整える。 ◇昨年度、国際情勢の関係で実施できなかった日中友好学校和安中学との交流を始めとし、海外研修でのSSH事業の開発、本校独自で行っているバーモント大交流事業の推進、県のスタンフォード大学交流、湯梨浜町統合20周年記念事業のアロハフレンドシップなど国際関連教育をさらに充実させる。 2. 学校運営の充実と教育環境の整備 ◇20周年記念式典実行委員を立ち上げると共に生徒主体の同窓会組織の移行を進める。 ◇20周年記念行事を計画し、在校生全員がモチーフとなった空撮、施設設備の入札、工事、記念誌発刊等について事業を進める。3. 生徒指導の徹底と教育相談の充実 ◇「あいさつ」「返事」「掃除」を指導の3つの柱に据え、規範意識を高めて、社会に必要とされる人間形成に努める。 ◇個別面談などを通し、生徒理解に努め、教育相談、スクールカウンセラーとの連携で悩みの解決や相談にあたる。養護、担任だけでなくすべて教員が相談室登校の生徒への対応を行い、クラス授業への移行支援を行う。 4. 人権教育の推進 ◇あらゆる場面、あらゆる教科で、すべての先生が人権教育視点に立った教育を行う。 ◇いじめのない学校をめざす

【全日制課程スクールポリシー】

・グラデュエーションポリシー(このような力を育てます)

『自主自律』卒業後も自ら進んで自身を律し、生涯にわたって課題解決に取り組む姿勢を持った人材を育成します。

『大自然の中の進学校』SDGsの目標を自分ごとと捉え、郷土や自然を愛し、国内外における環境問題に積極的に取り組み、地域活性化に貢献できる人材を育成します。

・カリキュラムポリシー(このような学びを行います)

『科学技術創造立国を支える人材育成』課題探究を通じて生徒一人ひとりの生きる力を育み、多様な学校設定科目により高い進路実現を支援します。

『少人数制習熟度別授業』得意を伸ばし苦手を無くす少人数制の授業を編成し、確かな学力を育成します。

『国際性豊かな人間形成』海外語学研修、日中友好学校交流、米国大学交流など国際色豊かな学校行事により高い国際性を身につけ外国語で考え協働する力を育成します。

・アドミッションポリシー(このような生徒を求めます)

『志は高く 夢を大きく』自分たちの将来に向けての高い志を持ち、様々な壁を乗り越えようと努力する人

『学びひとすじ』本校の特色をよく理解し、意欲的に学習に取り組もうとする人

『恕の精神』まごころを尽くし、他人に対する思いやりが深い

2024年度 教育目標(通信制)

中長期目標(学校ビジョン)
1. 社会の基盤となる力を身につける 2. 望ましい勤労観・職業観を育成し、社会的自立を図る。 3. 生涯学習の場(学び直し)としての機能を充実させる。 4. 生徒の個性を伸ばし、勉学面で『将来になりたい自分』になれるような進学・就職指導を行う。 【目指す生徒像】 ①自ら考え、自ら行動できる生徒 ②他を思いやり、受け入れることのできる生徒 ③支え合い、共に成長できる生徒 ④夢の実現に向けて努力する生徒
今年度の重点目標
1. わかりやすい履修指導を行い、生徒一人一人の価値観によりそった進路アドバイスを行う。 2. 多様な学習実態・学力幅に応じた、学び直しも視野に入れた、きめ細かい教科指導を組織的に行う。 3. 学習や進路に関する相談等を増やし、生徒に関する情報の共有により生徒理解を深め、指導の充実を図る。 4. 就労などによる学習困難者への支援として、スタディサプリなどICTを使った支援を進める。 5. 就学支援金、奨学給付金の確実な実施をおこなう。 6. 自動車、自動二輪車通学生に対する交通安全指導を充実させる。 7. 未成年による問題行動が起らないように、生活指導を行い、落ち着いたスクーリングを送れるように心がける。

【通信制課程スクールポリシー】

・グラデュエーションポリシー(このような生徒を育てます)

1. 湯梨浜学園通信制独自のカリキュラムのもとで、真に心身ともにゆとりある高校生活を過ごす。
2. 生徒の個性、能力、目的に応じた指導を徹底するとともに、知徳体の調和のとれた人間育成を目指す。
3. 協調性、責任感を養い、同時に『なりたい自分』になるために夢をあきらめないという姿勢を育成する。

・カリキュラムポリシー(このような教育を行います)

1. 基礎・基本を身につけ、潜在能力を最大限に引き出し伸ばすために
 - ①履修科目指導を明確化する。
 - ②通信機器等を使った弱点克服と、レポート作成を補助する。
 - ③各種検定受検推進、奨励する。
2. 社会貢献できる人材を育成するために
 - ①年間を通じての未読書率0%を目指し、様々な価値観に触れる。
 - ②コミュニケーション能力を高める。
 - ③卒業後就職を希望する者に対しては、在学中の就労体験(アルバイト・パート等)を促し、社会的自立を図る。
3. 豊かな人間性や社会性を身につけるために
 - ①心の教育を充実(自然体験、社会体験、ボランティア活動)させる。

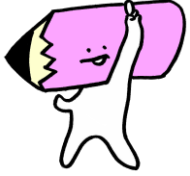
・アドミッションポリシー(このような生徒を求めます)

1. 自ら考え、自ら行動できる生徒
2. 支え合い、共に成長できる生徒
3. 夢の実現に向けて努力する生徒

湯梨浜学園 *Super Science High school* 事業

ゆりがくブランド

地域の活力を引き出し恒久的に環境保全を実現する 科学的人材を育成する教育プログラムの開発



学園マスコット
「ゆりがく君」

3つの柱を支える循環型の探究学習サイクル

科学的探究心の育成

事象の現状把握・現状分析・原因究明ができる人材を育成する。

- 身近な地域課題の調査
- 高大接続特別講義
- 教科横断型探究プログラム

情報発信力の育成

日本語、英語の言語能力を向上させ、相手にわかりやすく伝える力を育成する。

ICTツールを活用できる人材を育成する

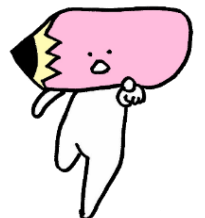
- GSE プログラム
- 国外研修プログラム
- 課題研究成果発表会

地域・企業との連携

地域企業・団体がもつ、科学的財産を活用した体験活動を行い、科学的スキルを育成する。

実験手法や研究手法を考え、実際に解決に向けた行動ができる人材を育成する。

- 環境 SE
- 体験型探究活動
- 企業訪問・フィールドワーク



1. 教務関係

1. 年間行事予定表

月	主な行事	月	主な行事
4月	▶1学期始業式 ▶入学式 ▶身体測定 ▶実力テスト ▶校外模試〔中・高〕 ▶PTA 総会 ▶運動会	10月	▶創立記念日 ▶授業公開・中学入試 説明会・教育講演会▶防災訓練 ▶ 人権公開学習 ▶キャンパスツアー〔中3〕 ▶茶道・華道体験
5月	▶制服移行期間 ▶1学期中間考査▶ 高校保護者対象大学受験説明会 ▶ 防災訓練 ▶定期健康診断	11月	▶冬服期間 ▶校外模試〔高〕 ▶中文 祭〔中〕 ▶2学期期末考査▶
6月	▶人権学習▶中学保護者対象大学受 験説明会・科目選択説明会▶進路講 演会〔高〕▶1学期期末考査▶学校 公開 ▶夏梨祭	12月	▶大学出前授業・大学訪問▶保護者 面談 ▶湯梨浜学園中学前期入試▶2 学期終業式 ▶冬期集中講座
7月	▶夏服期間 ▶保護者面談 ▶校外模 試〔高〕▶1学期終業式 ▶夏期勉強 合宿 ▶夏期集中講座 ▶教育プロジ ェクト施設訪問▶自然体験学習▶大 学訪問〔高〕	1月	▶冬期集中講座 ▶3学期始業式 ▶休 み明け実力テスト ▶大学入学共通テスト ▶校外模試〔中・高〕▶人権学習 ▶ 仮想共通テスト〔中3～高2〕▶湯梨浜 学園中学後期・高校前期特色入試
8月	▶夏期集中講座 ▶オープンキャンパス▶2 学期始業式 ▶休み明け実力テスト▶校外 模試〔中〕 ▶後期生徒会役員選挙	2月	課題研究報告会〔中・高〕▶国公立 大前期日程試験 ▶修業式 ▶高3 生を送る会
9月	▶制服移行期間▶課題研究中間報告 会〔中・高〕▶保護者大学入試説明 会〔高3〕 ▶2学期中間考査 ▶人 権学習▶海外語学研修〔中3・高2〕 ▶音楽会	3月	▶高校卒業式 ▶学年末考査▶来年度 前期生徒会役員選挙 ▶湯梨浜学園 高校後期特色入試 ▶保護者面談 ▶ 修了式▶春期集中講座

※上記予定は変更することがあります。

2. 生活時間表

月曜日～金曜日 (A)	
朝 礼	8:50～ 9:00
第1時限	9:00～ 9:45
第2時限	9:55～10:40
第3時限	10:50～11:35
昼 食	11:35～12:10
第4時限	12:15～13:00
第5時限	13:10～13:55
第6時限	14:05～14:50
第7時限	15:00～15:45
清掃	15:55～16:05
放課後	課題学習・部活等

月曜日～金曜日 (B)	
朝 礼	8:50～ 9:00
第1時限	9:00～ 9:50
第2時限	10:00～10:50
第3時限	11:00～11:50
昼 食	11:50～12:25
第4時限	12:30～13:20
第5時限	13:30～14:20
第6時限	14:30～15:20
第7時限	15:30～16:20
清掃	16:30～16:40

水曜日	
朝 礼	8:50～ 9:00
第1時限	9:00～ 9:50
第2時限	10:00～10:50
第3時限	11:00～11:50
昼食	11:50～12:25
第4時限	12:30～13:20
第5・6時限	13:30～14:40
清掃	14:45～14:55

土曜日	
朝 礼	8:50～ 9:00
第1・2時限	9:00～10:30
第3時限	10:40～11:25
第4時限	11:35～12:20
終 礼	12:20～

※ 定期考査・学校行事により生活時間が(A)、(B)と変動します。

※ 水曜5・6時限は13:30～14:40の連続授業です。

生徒数（全日制）

2024年4月30日現在

		男		女		計
		1年	2年	3年	計	
中学校	1年	23	17			40
	2年	19	13			32
	3年	13	16			29
	計	55	46			101
高等学校 (全日制)	1年	15	9			24
	2年	19	14			33
	3年	14	9			23
	計	48	32			80
計		103	78			181

出身市町村別生徒数（全日制）

2024年4月30日現在

	中学校							高等学校（全日制）						
	1年		2年		3年		計	1年		2年		3年		計
	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女	
鳥取市	6	4	3	4	5	6	28	1	1	3	2	0	3	10
倉吉市	9	10	8	4	5	3	39	6	4	7	7	5	1	30
湯梨浜町	5	1	5	5	1	3	20	3	4	2	4	6	1	20
三朝町	0	0	2	0	1	3	6	3	0	2	0	0	0	5
北栄町	2	1	1	0	0	1	5	1	0	5	0	1	2	9
琴浦町	1	1	0	0	1	0	3	1	0	0	1	2	2	6
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	23	17	19	13	13	16	101	15	9	19	14	14	9	80

通学方法（全日制）

2024年4月30日現在

	中学校				高等学校（全日制）				計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
徒歩	0	0	0	0	0	1	0	1	1
自転車	1	0	0	1	0	0	0	0	1
スクールバス	28	22	12	62	21	24	16	61	123
JR	10	9	13	32	2	4	4	10	42
自家用車	1	1	4	6	1	4	3	8	14
計	40	32	29	101	24	33	23	80	181

列車通学生の利用駅（全日制）

2024年4月30日現在

	中学校				高等学校（全日制）				計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
鳥取	3	3	2	8	1	3	1	5	13
湖山			2	2				0	2
鳥取大学前		1	2	3				0	3
未恒		1		1	1		1	2	3
宝木		1		1		1		1	2
浜村	4	1	1	6			1	1	7
青谷	3		4	7		1		1	8
泊		2	2	4			1	1	5
合計	10	9	13	32	2	5	4	11	43

生徒数（通信制）

2024年4月30日現在

		男		女		計
		1年	2年	3年	計	
高等学校 (通信制)	1年	15	8			23
	2年	16	16			32
	3年	11	20			31
	計	42	44			86

出身地域別生徒数（通信制）

2024年4月30日現在

	高等学校（通信制）						
	1年		2年		3年		計
	男	女	男	女	男	女	
東部	0	0	1	2	0	2	5
中部	15	6	13	10	11	16	71
西部	0	0	1	2	0	1	4
県外	0	0	0	1	0	1	2
湯梨浜学園	0	2	1	1	0	0	4
計	15	8	16	16	11	20	86

◎中学校特別進学コース（令和6年度入学者用）

中学校年間授業時数（40週）

教科	1年	2年	3年	計
国語	200(5)	160(4)	160(4)	520
社会	160(4)	160(4)	160(4)	480
数学	280(7)	240(6)	240(6)	760
理科	120(3)	160(4)	200(5)	480
音楽	40(1)	40(1)	40(1)	120
美術	40(1)	40(1)	40(1)	120
保健体育	120(3)	120(3)	120(3)	360
技術家庭	80(2)	80(2)	40(1)	200
外国語	240(6)	280(7)	280(7)	800
地域社会	40(1)			40
地域国語		40(1)		40
GSE数学			40(1)	40
環境SE-A		40(1)		40
探究pre-stage			40(1)	40

※（ ）内は週当たりの授業時数

※中学1年次「社会」は200授業時数を確保している。

このうち40授業時数を「地域社会」として実施する。

※中学1年次「音楽」は年間で50授業時数を確保している。

※中学1年次「美術」は年間で50授業時数を確保している。

※中学2年次「国語」は200授業時数を確保している。

このうち40授業時数を「地域国語」として実施する。

※中学2年次「理科」は200授業時数を確保している。

このうち40授業時数は「環境SE-A」として実施する。

※中学3年次「数学」は280授業時数を確保している。

このうち40授業時数を「GSE数学」として実施する。

※中学1年次「総合的な学習の時間」は80授業時数を確保している。

※中学2年次「総合的な学習の時間」は120授業時数を確保している。

※中学3年次「総合的な学習の時間」は120授業時数を確保している。

このうち40授業時数を「探究pre-stage」として実施する。

※中学1年次、2年次、3年次「道徳」は、いずれも40授業時数を確保している。

※中学1年次、2年次、3年次「特別活動」は、いずれも40授業時数を確保している。

※網掛けはSSH設定科目

◎高等学校特別進学コース(令和6年度入学者用) ●SSH設定科目 *学校設定科目

◎高等学校特別進学コース(令和6年度入学者用)			●SSH設定科目					*学校設定科目											
教科	科目	単位数	必修	1	2文	2理	3文	3理	教科	科目	単位数	1	2文	2理	3文	3理			
各 学 科 に 共 通 す る 教 科 (共 通 教 科)	国 語	現代の国語	2	○	2				主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 教 科 (専 門 教 科) 選 択 教 科	国語	現代文演習	1				1	1		
		言語文化	2	○	2					国語	文系国語演習♥	2				2			
		論理国語	4			2	2	2		2	地歴	世界史演習	2				2	2	
		文学国語	4								地歴	日本史演習	2				2	2	2
		国語表現	4								地歴	地理演習	2				2	2	
	古典探究	4			2	2	2	2		地歴	文系地歴演習♥	2				2			
	地理 歴史	地理総合	2	○	2						数学	数学Ⅲ♥	3						4
		地理探究	3			3	3				数学	数学演習	4				4	4	
		歴史総合	2	○	2						理科	物理演習♠	3						3
		日本史探究	3			3	3	3		3	理科	生物演習♠	3						3
		世界史探究	3			3	3				理科	化学演習	4						4
	公民	公共	2	○	2						理科	理科基礎演習	8		4		4		
		倫理	2								理科	●環境 SE-B	1						
		政治・経済	2																
	数 学	数学Ⅰ	3	○	3						探究	文理探究演習	3	1	1	1	1	1	1
		数学Ⅱ	4			4	4				探究	文系探究演習♦	5		4			1	
		数学Ⅲ	3								探究	*探究 stageⅠ	1	1					
		数学A	2		2						探究	*探究 stageⅡ	1		1	1			
		数学B	2			2	2				英語	* GSE 英語	1		1	1			
		数学C	2			2	2				情報	● GSE 情報	1	1					
理 科	科学と人間生活	2		2															
	物理基礎	2				2													
	物理♦	4				2		2											
	化学基礎	2		2		2													
	化学	4				4	2									2			
	生物基礎	2				2													
	生物♦	4				2		2											
	地学基礎	2						2											
地学	4																		
保 健 体 育	体育	7~8	○	2	2	2	3	3											
	保健	2	○	1	1	1													
芸 術	音楽Ⅰ	2		2															
	音楽Ⅱ	2			2														
	音楽Ⅲ	2																	
	美術Ⅰ	2	○	2															
	美術Ⅱ	2																	
	美術Ⅲ	2																	
	工芸Ⅰ	2																	
	工芸Ⅱ	2																	
	工芸Ⅲ	2																	
	書道Ⅰ	2																	
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	○	3															
	英語コミュニケーションⅡ	4			4	4													
	英語コミュニケーションⅢ	4					4	4											
家 庭	論理・表現Ⅰ	2		2															
	論理・表現Ⅱ	2			3	3													
	論理・表現Ⅲ	2					2	2											
情 報	家庭基礎	2	○	2															
	家庭総合	4																	
理 数	情報Ⅰ	2	○	1					専門教科履修単位数小計										
	情報Ⅱ	2							選択教科履修単位数小計	3	11	3	17	19					
数	理数探究基礎	1							特活	ホームルーム活動(L・H・R)	1	1	1	1	1	1			
	理数探究	2~5							別働	総合的な学習の時間									
共通教科履修単位数小計					32	25	33	13	15	総合的な探究の時間		2	1	1	3	3			
					合計単位数					38	38	38	34	38					

(備考)●は、高2次の理系が「物理」または「生物」を選択し、文系が「文系探究演習」を選択する科目を表す。
 ●は、高3次の理系が「数学Ⅲ」を選択し、文系が「文系国語演習」と「文系地歴演習」を選択する科目を表す。
 ●は、高3次の理系が「物理演習」または「生物演習」を選択し、文系が「文系探究演習」を選択する科目を表す。
 情報Ⅰの2単位のうち1単位は、GSE情報の1単位で代替する。R9年度入学生より科学と人間生活の1単位は、環境SE-Bの1単位で代替する。

◎通信制課程普通科

教 科	科目 ◎ 必修科目 ○ 選択必修科目	履 修 単 位 数	レ ポ ー ト 数	面 接 時 数	備 考
国 語	◎ 現代の国語	2	6	2	・「論理言語」・「文学国語」・「国語表現」・「古典探求」は、「現代の国語」および「言語文化」の履修後に受講することとする。
	◎ 言語文化	2	6	2	
	論理国語	4	12	4	
	文学国語	4	12	4	
	国語表現	4	12	4	
	古典探究	4	12	4	
地 理 歴 史	◎ 地理総合	2	6	2	・「地理探求」・「日本史探求」・「世界史探求」は、「地理総合」および「歴史総合」の履修後に受講することとする。
	地理探求	3	9	3	
	◎ 歴史総合	2	6	2	
	日本史探求	3	9	3	
	世界史探求	3	9	3	
公 民	◎ 公共	2	6	2	・「倫理」・「政治・経済」は、「公共」の履修後に受講することとする。
	倫理	2	6	2	
	政治・経済	2	6	2	
数 学	数学基礎	3	9	3	・「数学Ⅱ」は、「数学Ⅰ」の履修後に受講することとする。 ・「数学B」・「数学C」は、「数学Ⅰ」の履修後に受講することとする。 ・「数学Ⅲ」は、「数学Ⅱ」の履修後に受講することとする。
	◎ 数学Ⅰ	3	9	3	
	数学Ⅱ	4	12	4	
	数学Ⅲ	5	15	5	
	数学A	2	6	2	
	数学B	2	6	2	
	数学C	2	6	2	
理 科	◎ 科学と人間生活	2	6	8	・「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」のうち、必ず1科目以上の選択を必要とする。 ・「物理」は、「物理基礎」の履修後に受講することとする。 ・「化学」は、「化学基礎」の履修後に受講することとする。 ・「生物」は、「生物基礎」の履修後に受講することとする。 ・「理科実験」は、「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」のうち、いずれか1科目以上の履修後に受講することとする。
	○ 物理基礎	2	6	8	
	物理	4	12	16	
	○ 化学基礎	2	6	8	
	化学	4	12	16	
	○ 生物基礎	2	6	8	
	生物	4	12	16	
	理科実験	4	12	16	
保 健 体 育	◎ 体育Ⅰ	3	3	15	・体育Ⅱは体育Ⅰの履修後に受講することとする。 ・体育Ⅲは体育Ⅱの履修後に受講することとする。 ・体育の履修単位数はⅠ・Ⅱ・Ⅲでの合計が7以上とする。
	◎ 体育Ⅱ	2	2	10	
	◎ 体育Ⅲ	2	2	10	
	◎ 保健	2	6	2	
芸 術	○ 音楽Ⅰ	2	6	8	・「音楽Ⅰ」・「美術Ⅰ」・「書道Ⅰ」のうち、必ず1科目以上の選択を必要とする。
	○ 美術Ⅰ	2	6	8	
	○ 書道Ⅰ	2	6	8	
外 国 語	英語基礎	3	9	12	・「英語コミュニケーションⅡ」は、「英語コミュニケーションⅠ」の履修後に受講することとする。 ・「英語コミュニケーションⅢ」は、「英語コミュニケーションⅡ」の履修後に受講することとする。 ・「論理・表現Ⅱ」は、「論理・表現Ⅰ」の履修後に受講することとする。 ・「論理・表現Ⅲ」は、「論理・表現Ⅱ」の履修後に受講することとする。
	◎ 英語コミュニケーションⅠ	3	9	12	
	英語コミュニケーションⅡ	4	12	16	
	英語コミュニケーションⅢ	4	12	16	
	論理・表現Ⅰ	2	6	8	
	論理・表現Ⅱ	2	6	8	
	論理・表現Ⅲ	2	6	8	
家 庭	◎ 家庭基礎	2	4	4	
	家庭総合	4	8	8	
情 報	◎ 情報Ⅰ	2	4	4	
理 数	理数探究基礎	1	1	2	
	理数探究	2	2	4	
	◎ 総合的な探究の時間	3	3	3	

- ・高等学校指導要領に定める、必修修教科・科目および総合的な学習の時間も含めて、74単位以上を卒業までに履修しなければならない。
- ・卒業までに、特別活動を3年間で合計30時間以上行なうものとする。
- ・他の高等学校において修得済みの各教科・科目の単位数は、本校において修得したものと認める。
- ・高等学校卒業認定試験の合格科目は、審査の上、相当する本校の科目の単位を修得したものと認める。
- ・後期に転入学した場合、前期開講分の面接時数を特別スクーリングまたは放送視聴により満たすことで年度内の単位を認める。

年別大学等合格状況

国立大学			
大学名	2024	2023	2022
筑波大学		1	
東京外国語大学		1	
東京学芸大学		1	
新潟大学		1	
信州大学		1	
静岡大学			1
滋賀大学		1	
京都工芸繊維大学			1
神戸大学	1	1	
奈良女子大学		1	
鳥取大学(医学科)		1	
鳥取大学(医学科以外)	1		1
島根大学	1		1
岡山大学		1	
広島大学	1	1	
愛媛大学			1
佐賀大学	1		
公立大学			
大学名	2024	2023	2022
東京都立大学			1
公立小松大学	1		
大阪公立大学	1		
公立鳥取環境大学	1	2	
尾道市立大学		1	
北九州市立大学	1		

文科省管轄外			
大学名	2024	2023	2022
防衛医科大学校(看護科)	1		
防衛大学校			1
職業能力開発総合大学校		1	

私立大学			
大学名	2024	2023	2022
学習院大学		1	1
順天堂大学		1	
創価大学	1	2	
帝京平成大学			1
東京理科大学		1	
東洋大学			1
日本大学		1	
法政大学			2
明治大学		2	1
立教大学			1
日本女子大学			1
愛知学院大学		2	6
名古屋外国語大学		1	
名城大学		1	
大谷大学		6	
京都芸術大学	1	1	
京都産業大学		2	8
京都女子大学		2	
同志社女子大学		3	
佛教大学			4
立命館大学	2	4	1
龍谷大学		2	
藍野大学		2	
大阪医科薬科大学	1	3	
大阪産業大学			6
大阪歯科大学		1	1
関西医科大学		3	
関西大学	3	1	5
関西学院大学			1
近畿大学	2	10	5
摂南大学		7	6
甲南女子大学			1
甲南大学			1
神戸学院大学	2	5	63
神戸女学院大学		1	
神戸女子大学	3		1
兵庫医科大学	1		
武庫川女子大学		7	
鳥取看護大学	1	2	1
岡山理科大学	4		

大学名	2024	2023	2022
川崎医療福祉大学	1		
倉敷芸術科学大学			3
就実大学		1	2
広島工業大学		3	
東亜大学			1
四国大学			2
徳島文理大学		1	
サイバ-大学		1	1
沖縄国際大学	1		

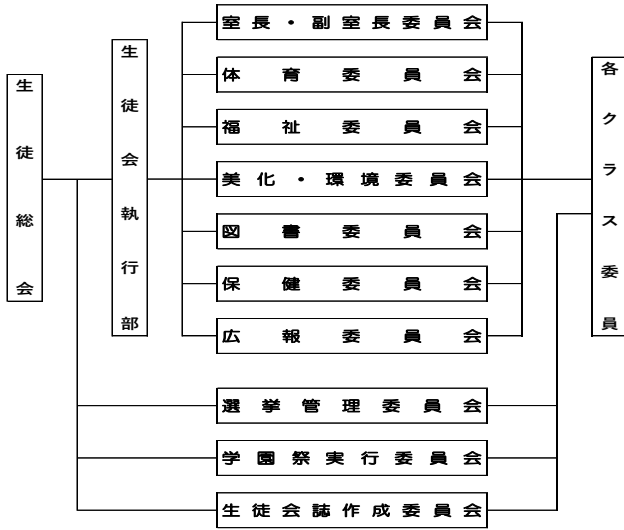
短期大学			
大学名	2024	2023	2022
自由が丘産能短期大学	1		
大阪音楽大学短期大学部			1
常盤会短期大学	1		
鳥取短期大学	1	4	1

公務員等			
大学名	2024	2023	2022
鳥取県警察官	1		

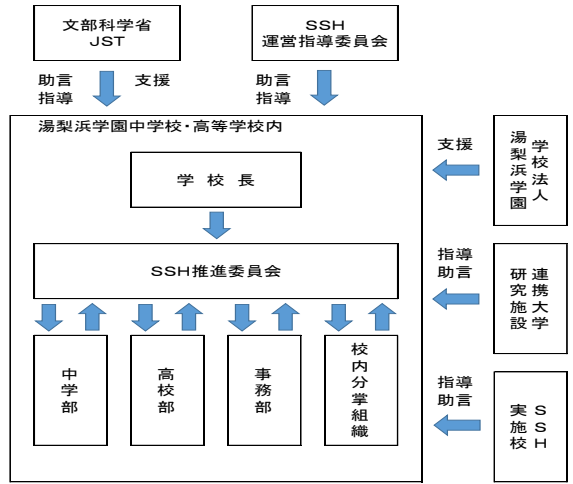
海外の大学			
大学名	2024	2023	2022
カリフォルニア州立Orange Coast College	1		
慶熙大学		1	

専門学校等			
大学名	2024	2023	2022
日本工学院八王子専門学校		1	
京都芸術デザイン専門学校	1		
大阪ECO動物海洋専門	1		
大阪アニメーションカレッジ専門学校	1		
大阪動植物専門学校	1		
大阪ハイテクノロジー専門学校		1	
大阪ベビィ動物看護専門学校		1	
大阪行岡医療専門学校		2	
大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校	1		
大阪デザイナー専門学校	1		
神戸国際調理製菓専門学校	1		
神戸ブレイメン動物専門学校	1		
神戸リハビリテーション福祉専門学校			1
日本工科大学校		1	
鳥取市医療看護専門学校	1	3	
鳥取看護高等専修学校		1	
鳥取県立産業人材育成センター	1	1	2
倉吉総合看護専門学校		1	
日本海情報ビジネス専門学校	1		1
YMCA米子医療福祉専門学校		1	
島根県歯科技術専門学校		1	
岡山情報ビジネス学院		1	
岡山プロフェッショナルビューティ		1	
倉敷ビューティーカレッジ		1	
中国職業能力開発大学校		1	
広島コンピュータ専門学校		1	

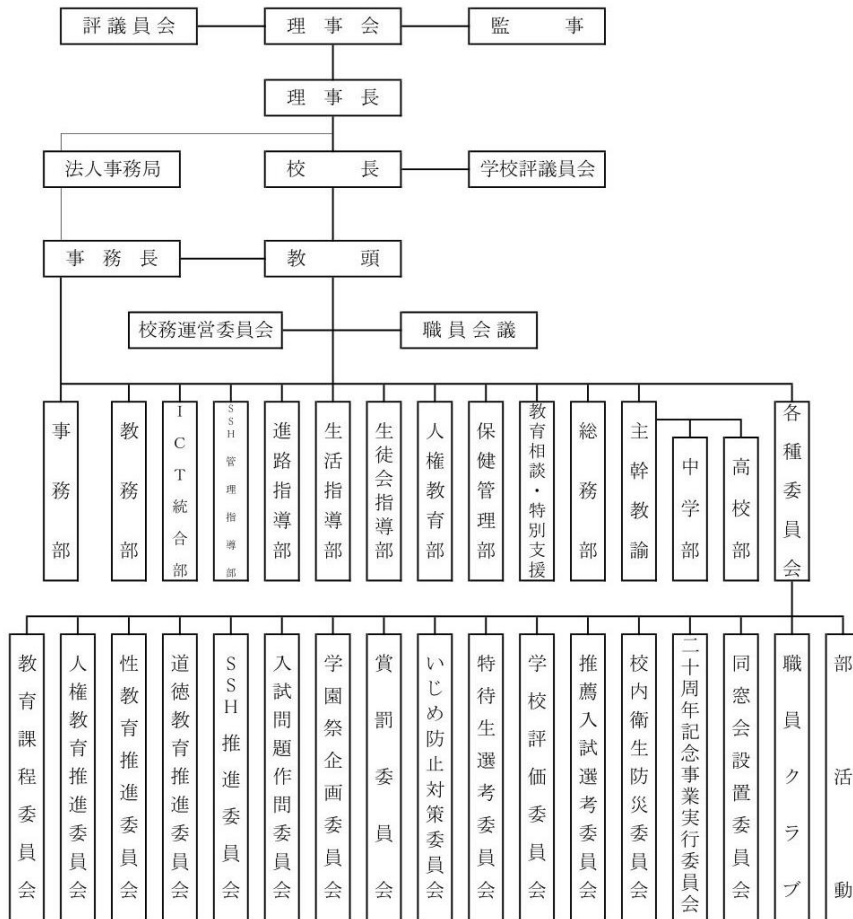
生徒会組織図



SSH 推進委員会組織図



校務運営組織図



教職員一覧

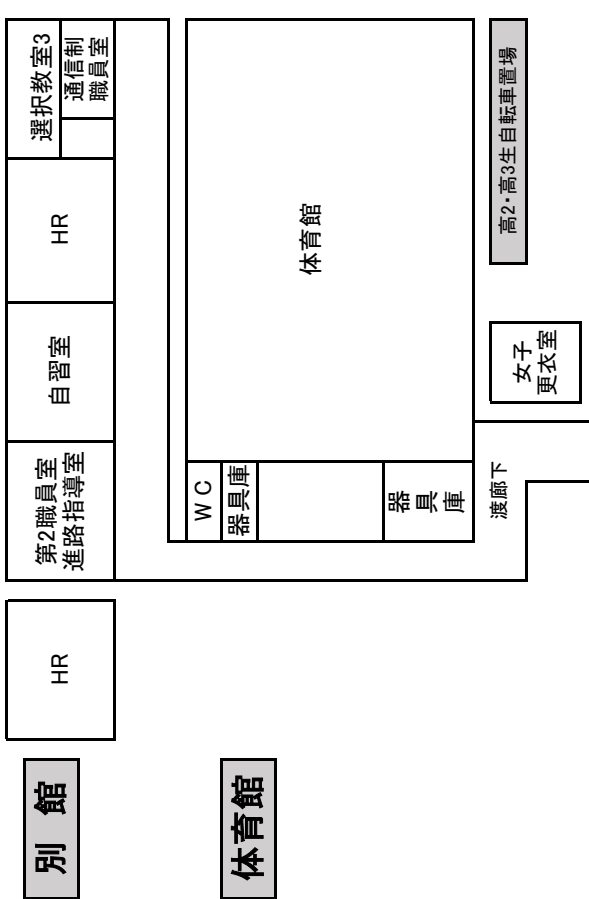
職 名	担当教科	氏 名	学級担任	校 務 分 掌
理 事 長		坂 根 徹		
常 務 理 事		坂 根 裕		
校 長		岩 田 直 樹		
全 日 制 教 頭	英 語	中 原 洋		
通 信 制 教 頭	理 科・数 学	山 本 健 作		
事 務 長		山 口 明 洋		
主 幹 教 諭	英 語	本 城 葉 子	高1副担任	
教 諭	英 語	槇 浦 龍	中2担任	生徒会指導部・人権教育部
教 諭	数 学・技 術	豊 嶋 満	高1担任	○高校部
教 諭	数 学・情 報	福 寿 健 一	高2A担任	○人権教育部
教 諭	数 学・情 報	清 水 章 裕	中1B担任	生活指導部・ICT統合部・SSH管理指導部・進路指導部
教 諭	数 学	内 田 彩 乃	高2B担任	○生徒会指導部
教 諭	数 学	中 嶋 康 博	高2副担任	○生活指導部・教務部
教 諭	国 語	大 西 圭	高3副担任	○進路指導部
教 諭	国 語	門 脇 大 晃	中3担任	○教務部
教 諭	理 科	中 島 和 也		○SSH管理指導部
教 諭	理 科	眞 田 幸 憲	高2(通)担任	○ICT統合部・SSH管理指導部・総務部
教 諭	理 科	中 井 章 雄	高3A担任	ICT統合部・進路指導部・SSH管理指導部
教 諭	保 健 体 育	山 根 幸 久	中1A担任	○総務部 ○中学部
常 勤 講 師	英 語	小 林 直 樹	高3(通)担任	教務部・総務部
常 勤 講 師	国 語	倉 恒 敬 介	中2副担任	○保健管理部・総務部
常 勤 講 師	社 会	手 嶋 辰 法	高3B担任	進路指導部・生徒会指導部
常 勤 講 師	数 学・理 科	山 下 芳 道	高1(通)担任	教務部・総務部・保健管理部
常 勤 講 師	英 語	田 村 広 輝	中3副担任	教務部・生活指導部・生徒会指導部
常 勤 講 師	社 会	森 脇 誠 司	中1副担任	進路指導部・SSH管理指導部・総務部
養 護 教 諭		中 川 聡 美		○教育相談・特別支援部・事務部・保健管理部
事 務 主 任		山 田 泉		
事 務 員		田 中 仁 美		
現 業 職 員		西 田 賢 一		
非 常 勤 講 師	美 術	藤 田 美 希 子		
非 常 勤 講 師	社 会	大 高 裕 子		
非 常 勤 講 師	英 語	ChrisVancampen		
非 常 勤 講 師	家 庭 科	永 見 和 子		
非 常 勤 講 師	家 庭 科	近 藤 美 穂		
非 常 勤 講 師	音 楽	松 田 博 世		
非 常 勤 講 師	音 楽	福 田 み どり		
非 常 勤 講 師	保 健 体 育	浅 井 司 郎		
非 常 勤 職 員		桑 田 也 寸 志		
非 常 勤 職 員		中 島 徹		
ス ー ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー		中 村 宏 子		
学 校 医		吉 田 明 雄		
学 校 歯 科 医		音 田 貢		
学 校 薬 剤 師		萬 藤 洋 子		

※○印は主任

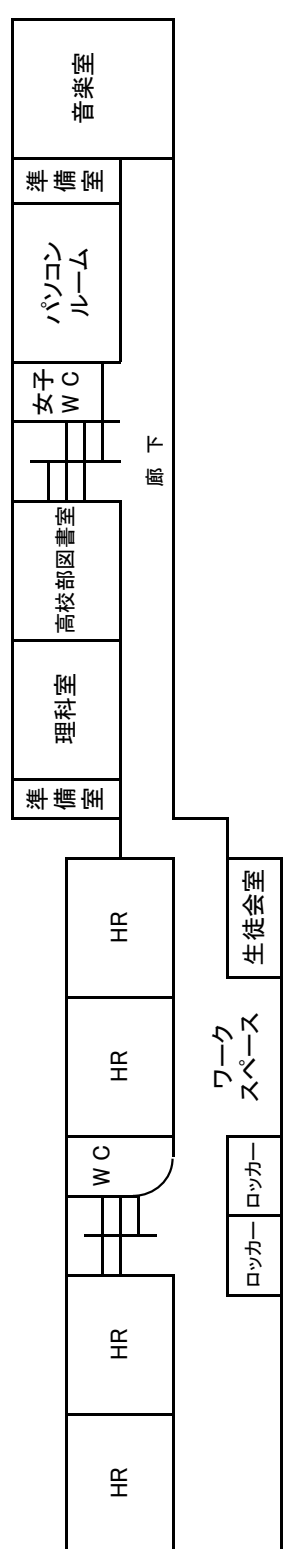
施設設備

用途		面積	備考
校地		11,798 m ²	
内 訳	校舎敷地	1,856 m ²	
	運動場	6,817 m ²	
	その他	3,125 m ²	
校舎		3,195 m ²	
内 訳	普通教室	598 m ² (11教室)	58 m ² ×7教室, 48 m ² ×4教室
	特別教室	389 m ²	音楽室 97 m ² P C 室 58 m ² 理科室 61 m ² 家庭科室 77 m ² 美術・技術室 58 m ² 面談室・相談室 38 m ² 以上6教室 389 m ²
	体育館	562 m ²	
	教職員室	83 m ²	
	理事長室・校長室	61 m ²	
	保健室	36 m ²	
	高校部図書室	61 m ²	
	便所	68 m ²	
	コモンホール	180 m ²	
	第2職員室・進路指導室	48 m ²	
	部室	23 m ²	
	その他	1,086 m ²	

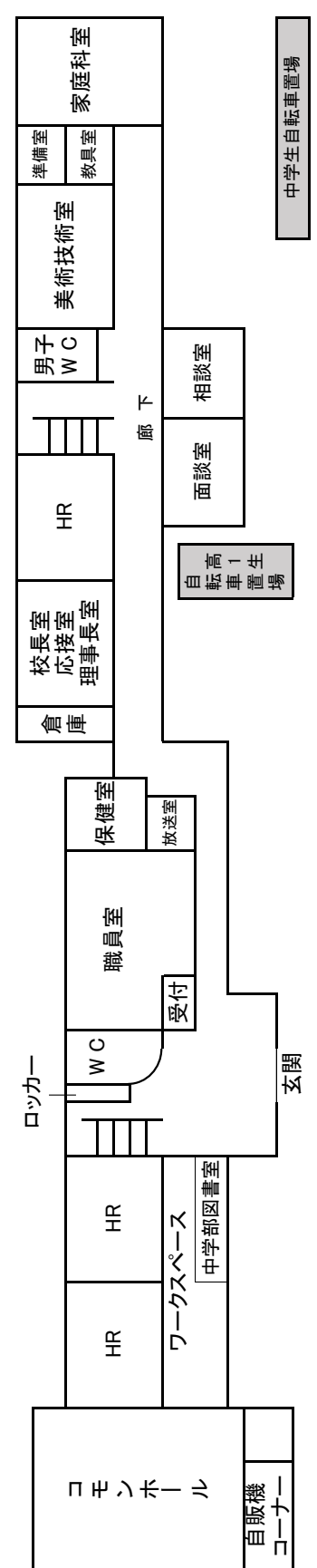
校内見取り図
湯梨浜学園中学校・高等学校



2 F



1 F



アクセスガイド



JR 松崎駅下車 徒歩 17分

スクールバス運行

- ・ 関金～倉吉駅コース
- ・ 浦安～北条・羽合コース
- ・ 松崎駅コース